

松木ジャンダルム 足尾銅山

フリークライミング

2022年08月14日(日), 16日(火)

参加者：入江 (境町山の会), 桐林 (記)



松木ジャンダルムを松木沢下流部より

足尾銅山として有名な松木溪谷にあるジャンダルム。幕岩やアイスで有名なウメコバ沢等、興味が尽きない領域だ。松木沢経て皇海山に登ろうとすると、現れる松木ジャンダルム。壮観で威圧してくるその姿は、ドキドキさせてくる。

今回は、マルチピッチの易しいルートをフォロー&リード共に2日間に分けて登ってきた。詳しいルートは『[日本登山大系・東京近郊](#)』を参照されたい。また『フリークライミング日本100岩場2・関東(旧版)』の巻末に紹介があるが、新版にはないようだ。

1時間を越すアプローチで右壁テラスに着。まずはウォーミングアップⅠ・Ⅱを試すも無理。ⅡはA0で入江氏が登り切った。じゃらじゃらギヤを、お手製ギヤラックにツル下げ、楽しくてしょうがない入江氏のリードで1日目は終わった。正面ルンゼルートⅡと天狗岩中央



ジャンダルム右壁正面ルンゼ取付きより

ルートⅣをつなげた好ルート。ジャンダルム右壁を知るのにちょうど良い。だが、浮石が多く神経を使うジャンダルムは、ファイトが削がれ楽しめたものではなかった。このままでは終われないとリベンジを打診。もう1度来ることに。

2日目は桐林がリード。昨日の有笠山が効きエンジョイクライミング。NPのルート取りの自由を味わった。最後はジャンダルムの頭まで伸ばし終了。半ゲレンデとして緊張があるルートだった。



ジャンダルムの頭より